第9回 西蒲区自治協議会 会議録

日時:平成30年12月20日(木)

午後3時15分~午後3時50分

場所:巻地区公民館 3階 小ホール

事務局

(南部地域総務課係 長) ただいまから、平成30年度第9回西蒲区自治協議会を開催します。

会議の開催にあたりまして、事務局から 1 点ご報告があります。公募委員でありました土田真清様が、11 月末をもって辞任されましたのでご報告します。

次に、本日の次第並びに資料の確認を行います。事前にお送りした資料として、本日の会議の次第、資料 1「平成 31 年度特色ある区づくり事業(案)について」、参考資料「平成 30 年度『新潟市区自治協議会委員研修会』の記録」があります。

また、本日机上にお配りした参考資料として、「第4回広報部会会議概要」、「南区自治協議会だより第13号」、若杉委員から「第4回角田山一周ハーフマラソン大会」のパンフレットの配付依頼がありましたので、お配りしています。資料は以上になりますが、不足等はありませんか。

これ以降の会議については、新潟市区自治協議会条例の規定によりまして、長井会長から議長として進行をお願いします。

議長

(長井会長)

皆さま、先ほどは教育ミーティングご苦労さまでした。これから本会議 に入りますが、よろしくお願いします。

その前に、先般 17 日に、新しい市長と各区自治協議会の会長との懇談会がありました。そのときに、区役所とも協議しながら、私のほうで西蒲区の課題を 3 つほど話してきました。時間がなかったので、詳しく申し上げることはできませんでしたが、その中で、新しい市長には、区役所の庁舎問題について、これは皆さまの総意ですのでよろしくお願いしたいということを申し上げました。ただ、皆さまご承知のように、予算などいろいろな課題が絡んでくるので、市長も「はい」とは言いませんでしたが、「考えています」というような話をしていました。翌日も、別件で市長と会うことがあり、その中でもお話をしたら、「よく心得ています」という話をしていましたので、その辺をご理解いただきたいと思います。

また、西蒲区は観光に関する課題が多くあるということで、ぜひ西蒲区の観光に力を入れていただきたいということと、田園地区で畑地もたくさんあるので、農業についても力を入れていただきたいということを申し上げました。市長は、それらについても「よく分かりました」とおっしゃっていました。

懇談会後に開催された区自治協議会会長会議では、議題がいくつかありましたが、これらについては次回の全体会で私から報告しますのでよろしくお願いします。

それから、先ほど事務局から委員の辞任について報告がありましたが、

	すでに第7期に向けた改選手続きに入っていることから、欠員とするのが
	よろしいかと思いますが、皆さまいかがでしょうか。
	(異議なしの声)
議長	よろしいでしょうか。それでは、この件については欠員のまま 3 月末の
(長井会長)	任期まで皆さまと一緒に活動したいと思います。
	次に、本日の委員の出席状況と傍聴者について、事務局から報告をお願
	いします。
事務局	本日の委員の出席状況についてご報告します。本日は委員 29 名のうち、
(南部地域総務課係	出席が25名、欠席が3名、1名の委員から遅刻のご連絡をいただいており
長)	ます。過半数の出席がありますので、新潟市区自治協議会条例による会議
	開催の規定を充足しておりますことをご報告します。
	また、報道 1 名が入場しております。事務局及び報道機関では記録のた
	め写真撮影並びに録音を行いますので、ご了承ください。
議長	議事に入る前に、各部会の状況を、今回からは広報部会もあわせて、総
(長井会長)	務部会より順に、各部会長からご報告をお願いします。
	初めに、総務部会の真島部会長、お願いします。
真島委員	総務部会から報告します。先月の第 9 回部会では、西蒲区「豊かな心」
【総務部会】	育成事業として、教育関係の講演会を開催するにあたり、招聘する講師の
	検討を行いました。主な意見として、挫折を経験し、それによって成長し
	た方を講師とすることで、はるかに印象に残る講演会となるのではないか、
	特定の分野の方を講師としても共感できない人がいると思う、などが挙げ
	られ、幅広い生き方を学ぶというテーマに合致する候補者を数名選定しま
	した。
	本日の部会においても、引き続き講師の選定を行っていく予定です。
議長	ありがとうございました。
(長井会長)	続いて、保健福祉部会の五十嵐(哲)部会長、お願いします。
五十嵐(哲)委員	保健福祉部会から報告します。11月22日に開催しました第10回部会で
【保健福祉部会】	は、引き続き、平成31年度区自治協議会提案事業について検討を進めまし
	た。ウォーキングについては、これまでスマートフォンの既存アプリを活
	用した健康ウォーキングを実施する予定でしたが、参加を想定している年
	齢層などを考慮したところ、困難であるという結果になったため、代替案
	として、スマートフォンを使用しなくても実施可能なウォーキング事業の
	検討を始めました。
	意見としては、ウォーキングを続けることにより、身体の変化を感じる
	ことができるような取り組みになると良いという意見や、ウォーキングの
	前後で骨密度などの測定会ができれば良いという意見も出ました。
	また、脳トレ講座、講演会については、すでに講師候補である加藤俊徳
	先生を中心とした対談形式による講演会を実施することになりました。本
	日の部会にて、引き続き協議する予定となっています。

議長	ありがとうございました。
(長井会長)	最後に、まちづくり・産業部会の若林部会長、お願いします。
若林委員	まちづくり・産業部会から報告します。第8回部会では、平成30年度区
【まちづくり・産業部	自治協議会提案事業である「西蒲区まちあるきガイド養成事業」の終了に
会】	伴い、角田地区、中之口地区の現状について事務局から説明がありました。
	主な意見として、中之口地区ではまち歩きガイドの会の役員に若い人たち
	が多く入ってくれている、まち歩きガイドの会を設立したら最終的にコミ
	ュニティ協議会の一部会として参画するのが良いのではないか、補助金が
	使いやすくなる、会議の場所が使えるなどというメリットがあるという意
	見がありました。また、平成31年度区自治協議会提案事業にも「西蒲区ま
	ち歩きガイド養成事業」の実施が決まっており、それについても事務局か
	ら説明がありました。意見として、講座を始める前にコミュニティ協議会
	に対して、ガイドグループの立ち上げ後の展開や、どういう形で運営して
	いくのかというものを示す必要がある、また、育成チームについて、自主
	勉強会への複数回の出動が見込まれ、既存のガイドグループから協力して
	もらうには、それなりに力を入れて支援を行っていかないと難しいのでは
	ないかという意見がありました。また、委託業者に全部頼るのではなく、
	すでに立ち上がっているまち歩きグループから参画してもらい、自分たち
	も修行しながら一緒に立ち上げていくという構想について、協議しました。
	最後になりますが、今年度、まち歩きガイド養成講座を開催した中之口
	地区において、12月11日に、まち歩きガイドの会が正式に設立されまし
	た。会員数は12名です。会の運営にあたって若手の人たちが多く参加して
	おり、今後の活動に期待したいと思います。
	角田地区においても、年明けの設立に向けて、調整を進めているという
	ことを伺っています。
議長	ありがとうございました。
(長井会長)	それでは、広報部会の河村部会長、お願いします。
河村委員	広報部会から報告します。西蒲区自治協議会通信「じちきょう」第 10 号
【広報部会】	の発行に向け、12月11日に今年度第4回目となる広報部会を開催し、検
	討を始めました。前回の区自治協議会全体会において、委員の皆さまに掲
	載記事の意見募集を行いましたが、意見がありませんでしたので、紙面構
	成についてはおおよそ前回お示ししたとおりの内容で進めていく予定で
	す。
	第1面では、「第6期区自治協議会を振り返って」ということで、会長と
	副会長の記事を掲載したいと思います。第2面では、各部会の紹介につい
	ての記事を掲載します。第3面では、広報部会で協議の結果、本日行われ
	た区教育ミーティングと、西蒲区自治協議会委員研修の記事に加え、前号
	で予告されていた西蒲区認知症予防講演会の記事を掲載することになりま
	した。第4面では、地域の魅力発信コーナーとして、岩室地区と潟東地区
	の魅力についての記事と、ホッとコーナーを掲載します。すでに依頼がき

	ブルスキャルとっしゅるかをしかまれたが 今日 可入日ナルドル 々如
	ている方もいらっしゃるかもしれませんが、会長、副会長をはじめ、各部
	会長にも原稿の執筆をお願いすることになっていますので、ご協力をよろ
	しくお願いします。
	また、協議の中で、各部会の紹介のところに、部会の集合写真を掲載し
	たほうが良いのではないかという意見がありましたので、各部会にて集合
	写真の撮影をお願いしたいと思います。詳細については、紙面担当の委員
	より、各部会長あてに別途お知らせします。ご協力をよろしくお願いしま
	す。
議長	ありがとうございました。
(長井会長)	各部会から状況報告がございましたが、ご意見やご質問はありますか。
	ないようですので、各部会の状況報告はこれで終了します。
	それでは議事に入ります。議事(1)「平成31年度特色ある区づくり事業
	について」です。初めに、地域総務課長から、区役所企画事業について説
	明をお願いします。
事務局	平成31年度特色ある区づくり事業について説明します。資料1をご覧く
(頓所地域総務課長)	ださい。区役所企画事業案については、9月の区自治協議会の本会議でお示
	ししました。その後に、各担当課のほうで事業内容を精査・検討し、具体
	的な事業概要及び事業の原案を確定しました。
	今回は、9月にお示ししたところから変更のあった事業について説明します。 次以1000年では、担火却は立業知火却、東業々「インバウン」で3
	す。資料1の6番です。担当課は産業観光課、事業名「インバウンド受入
	体制整備事業」が変更になった事業です。西蒲区にも外国の方が非常に多
	く見られるようになりましたので、受入体制を整備するものです。
	そのほかの事業は変更がありませんので、省略します。区役所企画事業
	については 12 事業となり、予算は 2,400 万円です。
議長	ありがとうございました。
(長井会長)	続きまして、区自治協議会提案事業について、私のほうから説明します。
	資料 1 の裏面ですが、区自治協議会提案事業の一覧表をご覧ください。
	各部会のいずれの事業も10月の区自治協議会で説明したものと同じ内容と
	なっています。表の右側に、各事業の概算事業費が記載されていますが、
	この額はあくまでも案の段階です。各部会で具体的な事業内容を詰めてい
	ただく中で、変更となる可能性もあります。そのため、今後の部会におい
	て、事業費などをより綿密に議論していただきたいと思います。区自治協
	議会提案事業の説明は以上です。
	それでは、平成31年度特色ある区づくり事業について、ご意見やご質問
	はありますか。
畠山委員	全体会ですので、丁寧に説明していただきたいと思います。もうすでに
	決まっているようですが、改めてよく分からないところがあるのでお聞か
	せいただきたいと思います。
	2番の「新たな産地づくりプロジェクト」についてです。私は、農業につ
	いては素人ですが、友人や知人で農業に携わっている人がとても多く、「西
	4
	÷

川の農業はあと 5、6 年たつとだめになってしまう」と皆言っています。農業は非常に落ち込んでいるため、「もうかる農業」とはどういうものなのかと思っています。JA も一生懸命、農業の活性化のために努力していますが、市の特色ある区づくり事業と、JA とのすみ分けがどうなっているのか素朴な疑問です。

もう1つは、広報についてです。6番の「インバウンド受入体制整備事業」にしても、3番の「にしかん観光誘客促進事業」にしても、もっとホームページ等で西蒲区の元気の良さやすばらしさを伝えた方が良いと思います。外国人や都会の人は、本当にひなびたようなところや、お寺などに来ます。どうしてそこが分かるのかというと、ホームページを見て、それが友だちから友だちへ、口コミで広がっていくからです。そのため、ホームページ等で、お寺で座禅をさせながら精進料理を食べさせるものがあるというようなことをアピールしていった方が良いのではないかと思います。

最後に、9番の「地域の防災力向上支援事業」についてです。災害から生き抜く力を中学生に身につけさせたいと書いてありますが、ぜひそうしてほしいと思います。普段、避難訓練に参加していても、そんなに臨場感はありません。難しいということは承知していますが、東日本大震災の被災地に西蒲区内の5つの中学校の生徒を1泊2日くらいで派遣すると良いと思います。

議長

(長井会長)

ありがとうございました。事務局から説明をお願いします。

事務局

(阿部産業観光課長)

初めに、「もうかる農業」というところですが、西蒲区の農業がこれまで どうだったかというと、米を主体にして大きなロットを確保してやってき ました。しかし、消費の構造が変わってきて、なかなかそのような形でい けなくなってきたため、米に頼らない農業を進めていこうという動きにな りました。

「新たな産地づくりプロジェクト」は、米に代わるものを探すところから始まっており、一つは、田んぼを使うというところからすると、面積を多く使う大規模なもの、例えばタマネギや麦等を考えていますが、ほかにも直売所で個人と提携するような、もう少し小さなもので新しい品目を探して作っていこうと考えています。

どちらも JA との関係としては、タマネギ等の大規模な作物については機械化していく上で JA の機械を導入していく点、そして直売所は JA を使う点から、JA は欠かせないものとなっています。

なお、現在は、新しい品目探しということで、種屋さんのほうへ視察に 行ったりし、これから来年の作付けに向けて検討を進めていこうと考えて いるところです。

そして、観光についてですが、ずっと長いことやってきた北国街道を使ったまち歩きにおいて、対象は市内の方としていたため、ほとんど市内の方しかおいでいただいていない中で、観光資源やどのようなものが魅力あ

	るものになっていくかを検討してきましたが、そろそろ市内だけではなく、
	市外や県外というところを目指しながら、もう少し大勢の人から来てもら
	うというところを考えて作ったものが「にしかん観光誘客促進事業」にな
	ります。また、多言語化というお話がありましたが、今年度、ホームペー
	ジにおいてインバウンドに向けた多言語化を進めておりますので、そちら
	のほうも対応していきたいと考えています。
事務局	9番の地域の防災力向上支援事業についてです。中学生の体験型防災学習
(頓所地域総務課長)	は、平成31年度で西蒲区内のすべての中学校が実施終了になる予定になっ
	ています。そして、防災指定校ということで、学校の中で授業としてまず
	学び、そして体験するという二段構えで行っています。実際に今までのと
	ころを見ていますと、この中学生の体験型防災学習をきっかけにし、地域
	全体で、地域と学校とが一緒になって防災の意識を啓発して訓練を行うと
	いう非常に大きな成果も生まれています。今後もこちらについては、ぜひ
	期待していただきたいと思っております。
議長	ありがとうございました。畠山委員、よろしいですか。
(長井会長)	
畠山委員	ありがとうございました。とにかく農業を助けてやってください。
議長	ありがとうございました。
(長井会長)	そのほか、ございますか。それでは、ご意見、ご質問がないようですの
	で、来年の事業については、案のとおりでよろしいでしょうか。
	(異議なしの声)
議長	次に、その他の地域の課題・情報などです。初めに、若杉委員から事前
(長井会長)	の申し出がありましたので、ご発言をお願いします。
若杉委員	私のほうからお願いがあります。第 4 回の角田山一周ハーフマラソン大
	会のパンフレットができましたので、皆さまにお配りしました。期日は、
	来年の4月14日(日)10時スタートということで決定しています。この
	日は第 1 回燕マラソンが開催されるのではないかという情報が入っており
	ます。選手の参加を皆さまのほうからも誘致してもらいたいと思いますの
	で、よろしくお願いします。
	たくさんの方々にご迷惑をおかけしますが、くれぐれもご支援、ご協力
	のほど、よろしくお願いします。
議長	ありがとうございました。今、若杉委員からご発言がありました角田山
(長井会長)	一周ハーフマラソン大会ですが、委員の皆さまも、ぜひ事業に参加してい
	ただきたいと思います。前にも畠山委員が言われましたように、各地区の
	事業に、委員の皆さまが参加していないことがたくさんあるみたいなので、
	ぜひ参加していただきたいと思います。それにより、いろいろな認識が出
	てくるのではないかなと思います。
	そのほか、ご発言の事前申し出はございませんが、よろしいでしょうか。

	を事務局にお渡しします。
事務局	ありがとうございました。
(南部地域総務課係	最後に、事務局から連絡します。次回の西蒲区自治協議会は、1月28日
長)	(月) の午後から、巻地区公民館で開催予定です。年度当初にお知らせし
	た日にちから変更になっていますのでご注意ください。ご案内については、
	改めて文書を送付しますので、よろしくお願いします。
	なお、このあと各常任部会を開催します。部会の会場については、総務
	部会が2階の実習室、保健福祉部会が2階の研修室、まちづくり・産業部
	会が 3 階の視聴覚室となっていますので、席のご移動をよろしくお願いし
	ます。
	以上をもちまして、平成 30 年度第 9 回西蒲区自治協議会を終了します。
	本日は、お忙しいところ、ありがとうございました。